

○桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）の実施について

11月20日(土)に、関係機関等68団体・参加者数約2,000人による「第52回桜島火山爆発総合防災訓練（住民避難訓練）」を実施しました。

「大規模噴火を想定したタイムラインに基づく、避難完了板を活用した桜島住民主体の避難訓練」をコンセプトに、以下の内容に取り組みました。



○日時

令和3年11月20日(土) 午前8時30分～12時00分

○実施場所

桜島全域、桜島港フェリーターミナル、南栄リース桜島アリーナ

【地域での取組】

①タイムラインに基づき、町内会（自主防）、民生委員及び消防団等の連携による「避難完了板」を活用した住民主体の避難訓練

【避難促進施設での取組】

②避難確保計画を踏まえたタイムラインに基づき、避難促進施設と施設所管課が連携した観光客の避難誘導及び施設閉鎖

【防災関係機関の取組】

③防災関係機関等による、自助、共助で対応困難な要支援者等の避難支援（へり、巡視艇、装甲車等の活用）

■ 昨年度の訓練を踏まえた住民避難要領～避難完了板の活用～

今回の訓練では、これまで避難状況の確認に使用していた「避難用家族カード」に代えて「避難完了板※」を使用しました。今後、振り返り会等を通じて検証を行うこととしております。

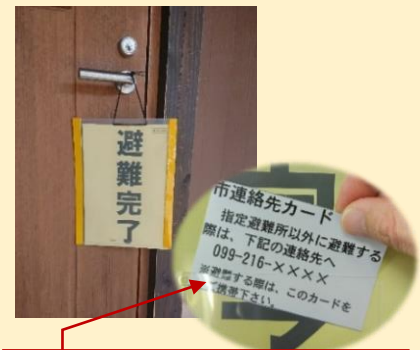
避難用家族カード

避難完了板

町内会		氏名		住所		電話番号		備考	
1	A町	100-1	2	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100-1	00	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100	1	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100	1	00	00	00	0000-0000	146	1E
3	A町	101	4	00	00	00	0000-0000	146	1E

町内会		氏名		住所		電話番号		備考	
1	A町	100-1	2	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100-1	00	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100	1	00	00	00	0000-0000	146	1E
2	A町	100	1	00	00	00	0000-0000	146	1E
3	A町	101	4	00	00	00	0000-0000	146	1E

※避難完了板



避難完了板の裏面ポケットには「市連絡先カード」が入っています。避難所以外の場所に避難した住民からは、ここに連絡してもらうことにより、避難状況の把握につながります。

- 材料：
- ・ A4用紙（黄色）
 - ・ 名刺サイズ用紙（白色）
 - ・ A4クリアフォルダ（透明）（カードポケット付き）
 - ・ 蛍光テープ（黄色）
 - ・ ひも

【効果】

- 町内会長等による避難用家族カードの受領がなくなり、負担軽減につながる。
- 住民は「避難完了板」を掲示するのみで避難できるため、迅速に避難できる。
- 消防機関の全戸訪問時に避難状況が容易に把握でき、活動時間の短縮につながる。

※避難完了板の活用については防犯上の懸念もあります。外部からの出入りをコントロールしやすい桜島の地理的特性を踏まえた取組である点に留意が必要です。

【問合せ先】

事務局（鹿児島市危機管理課）

TEL：099-216-1513

E-mail：kiki-kazan@city.kagoshima.lg.jp

主な訓練の様子

■ 住民避難

町内会（自主防災組織）や消防団等が連携し、「避難完了板」を活用した住民主体の避難訓練を実施しました。



要支援者等の避難支援
についての連絡



共助による避難支援



マイカーによる避難



避難完了板の掲示



避難完了板の確認



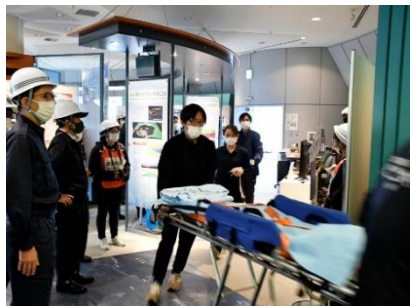
バス避難

■ 避難促進施設（観光施設）における急患搬送

避難促進施設に指定されている観光施設（レインボー桜島など）と連携した観光客等の避難訓練を実施しました。



避難促進施設における急患搬送
（レインボー桜島）



避難促進施設における急患搬送
（桜島国際火山砂防センター）



海自ヘリによる急患空輸支援
（野尻ヘリポート）

■ 防災関係機関による訓練（残留者搜索）

巡視艇等による孤立者の海上からの避難支援及び装甲車による残留者の搜索・救助訓練を実施しました。



ドローンによる残留者搜索



陸自装甲車による残留者救出



警察用船舶による避難支援